

Cisco IOSソフトウェアの保留音情報漏えいの脆弱性

Medium	アドバイザーID : Cisco-SA-20120823-CVE-2012-1361	CVE-2012-1361
	初公開日 : 2012-08-23 17:52	
	バージョン 1.0 : Final	
	CVSSスコア : 4.3	
	回避策 : No Workarounds available	
	Cisco バグ ID :	

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco IOSソフトウェアには、認証されていないリモートの攻撃者が機密情報にアクセスして開示する可能性のある脆弱性が存在します。

この脆弱性は、マルチキャストネットワークトラフィックの安全でない処理に起因します。認証されていないリモートの攻撃者が、該当システムへの電話コールを開始することで、この脆弱性を不正利用する可能性があります。この脆弱性により、攻撃者はコールが保留状態になったときにピア間で進行中のコール情報を監視できる可能性があります。

シスコは脆弱性を確認し、更新されたソフトウェアをリリースしました。

この脆弱性を不正利用するには、攻撃者が音声コールセッションに参加する必要があります。この目的を達成するために、攻撃者は信頼できる内部ネットワークへのアクセスを必要とする可能性があります。このアクセス制限により、不正利用が成功する可能性が制限される可能性があります。

シスコはCVSSスコアを通じて、機能不正利用コードが存在することを示していますが、このコードが一般に公開されているかどうかは不明です。

該当製品

シスコは、Cisco Bug ID [CSCtx77750](#)のリリースノートを次のリンクでリリースしています。
[Cisco IOSリリース15.1M&Tのクロスプラットフォームリリースノート](#)および [Cisco IOSリリース15.2M&Tのクロスプラットフォームリリースノート](#)

脆弱性のある製品

Cisco IOSソフトウェアバージョン15.0XA、15.1T、15.1XB、および15.2GCには脆弱性が存在します。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

回避策

適切なアップデートを適用することを推奨します。

信頼できるユーザだけにネットワークアクセスを許可することを推奨します。

重要なシステムを監視することを推奨します。

修正済みソフトウェア

有効な契約を結んでいるシスコのお客様は、[Cisco](#)のSoftware Centerからアップデートを入手できます。契約を結んでいないシスコのお客様は、Cisco Technical Assistance Center(TAC)に1-800-553-2447または1-408-526-7209で連絡するか、tac@cisco.comに電子メールでアップグレードを入手できます。

不正利用事例と公式発表

Cisco Product Security Incident Response Team (PSIRT) は、本アドバイザリに記載されている脆弱性の不正利用事例やその公表を確認していません。

URL

<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/Cisco-SA-20120823-CVE-2012-1361>

改訂履歴

バージョン	説明	セクション	ステータス	日付
1.0	初版リリース	適用外	Final	2012年8月23日

利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者に

あるものとしします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。